



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030
伊原 忠 ☎047-488-7207
飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党
八千代市議団
ホームページ
<https://jcp-yachiyo.jp>



日本共産党八千代市議団メール: kyousan@jcp-yachiyo.jp

第584号
2023年3月6日

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

3月2日、総務常任委員会にて陳情第1号「日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める」沖縄県の団体「コドソラ」より提出された陳情の審議が行われました。

陳情要旨は以下3点

- ①学校上空（普天間小・普天間第二小・緑ヶ丘保育園）の飛行禁止
- ②日本政府、沖縄県、宜野湾市の責任において、普天間第二小学校内の土壌調査の実施及びPFAS（有機フッ素化合物）汚染特定箇所の土壌の入れ替えを行うこと
- ③普天間の子どもたちを取り巻く空・土・水の安全を保障すること

普天間基地でおきていることは、習志野演習場と接している八千代市民にとっても人ごとではありません。上空からの写真（裏面）を見ると普天間基地と習志野演習場はとても似ています。基地や演習場の周囲には学校や保育園、病院や民家が密集しています。

飛行禁止については、米軍ヘリからの落下物を取り上げています。習志野演習場でも民家に誤着陸をして屋根に穴を開けたことがあります。子どもたちが日中過ごす上空を飛行することはやめてほしいとの願いは当然です。さらに騒音問題では子どもたちが我慢しているとの声があることも同様です。八千代市でも「学校で先生の声が聞こえない時がある」（八千代台小学校）との声も以前ありました。

土壌汚染については、2020年に日本共産党のしんぶん赤旗にも掲載されていました。「米軍普天間基地での有害物質PFOS・PFOA（残留性の高い）を含む泡消火剤の漏出事故を受けた調査では汚染されている」ことが報告されています。

陳情者は、2022年の調査で学校の敷地が土壌汚染されていることが明らかとなり、土壌の入れ替えを求めています。これは喫緊の問題です。

空・土・水の安全について、日本全体みなさんに呼びかけたい思いが伝わります。

総務常任委員会では賛否同数となり、委員長（公明党）決裁で不採択

この陳情に対して意見を述べたのは三田登議員と日本共産党の堀口明子議員だけでしたが、賛成した議員は堀口明子、三田登、飛知和真理子。反対した議員は嵐芳隆、塚本路明、大塚裕介。となり3対3の同数で委員長採択となりました。しかし、末永隆（公明党）委員長の決済で陳情は不採択となってしまいました。

陳情も本会議で審議できるように

八千代市議会は2014年（平成26年）の1月9日の議会運営委員会において陳情の審議は常任委員会までとされてしまいました。このとき、日本共産党は「全議員の審議」「開かれた議会」を求め、それまで通りの本会議までの審議を求めました。やはり、市民に選ばれた市議会議員として、一人ひとりの態度表明を明らかにするためにも「陳情の審議は本会議まで」と今後も求めています。

普天間基地と習志野演習場、上空からの写真

普天間基地と習志野演習場はとても似ています。基地や演習場の周囲には学校や保育園、病院や民家が密集しています。

普天間基地



習志野演習場

